

# 自治体発・海外自治体幹部交流協力セミナー2014（ソウル事務所管内） 事業概要

## 1. セミナー日程

日 程	内 容
11月11日	・富山着 ・表敬訪問、行政説明、歓迎レセプション
11月12日	・行政視察、意見交換会
11月13日	・行政視察
11月14日	・富山発



## 2. 富山県表敬訪問

富山空港より入国後、富山県庁にて渋谷観光・地域振興局長を表敬訪問した。渋谷局長からは、歓迎の挨拶がなされるとともに、観光パンフレットを用いながら地元の食材や自然など富山県の魅力について紹介がなされた。

また、国際・日本海政策課からも富山県と韓国との交流の概要説明や平成27年3月に開通する北陸新幹線による利便性向上のPRがなされるとともに、SNSやブログ等により富山県の魅力を発信するよう参加者へ呼びかけがなされた。



## 3. 行政説明

今回のセミナーのテーマである「富山県の高齢者福祉の現状と取組み」に基づき、関係課より「富山型共生社会」についての関連施策の説明がなされた。

また、特区制度を活用した富山県独自の福祉サービスである「富山型デイサービス（※）」について事例紹介を交えながら説明がなされた。



### ※「富山型デイサービス」とは

従来、高齢者は介護施設、障がい者は障がい者施設、子どもは保育所と“タテ割り”で福祉サービスを提供するのが一般的だったが、富山県では「共生」を重視し、年齢や障害の有無に関わらず、誰もが一緒に身近な地域でサービスを受けられるよう富山県から発信した新しい福祉サービスの提供方法として、全国から高く評価されている。

#### 4. 歓迎レセプション

セミナー初日に受入自治体となった富山県主催による夕食会が催された。

富山県職員において、韓国に馴染みのある方々も多く、会は終始賑やかだった。最後には参加者と職員との間で歌唱による交流も行われ、両者の仲がさらに深まった。

#### 5. 行政視察

テーマに基づき、県内の介護福祉施設を訪問した。視察先での様子は次のとおり。

##### ①特別養護老人ホーム「にながわ光風苑」

「にながわ光風苑」は、アットホームな雰囲気の特養特別養護老人ホームであり、参加者は高機能な入浴設備等に感嘆している様子だった。

また、地元のテレビ局からも取材を受けた。



テレビ局より取材を受ける団長

##### ②サービス付き高齢者向け住宅「桜谷の里」

「桜谷の里」は、見守りサービスや食事・家事サービス、介護サービス等の各種サービスが付いた高齢者向け住宅であり、参加者はサービスと設備の充実に関心を示すとともに、入居しているお年寄りとも積極的に交流を行う姿が見られた。



施設職員より説明を聞く参加者

##### ③共生型グループホーム「しおんの家・愛」

「しおんの家・愛」は、高齢者と障害者のグループホームが一体となった共生型グループホームである。当該施設は、木造であることから参加者は木のぬくもりに癒やされるとともに、共生型でのグループホーム運営について、積極的に質問がなされた。

##### ④富山型デイサービス「このゆびと一まれ」

「このゆびと一まれ」今回のセミナーの目玉である“富山型デイサービス”をいち早く実践しており、参加者は子ども、お年寄り、障がい者が一つ屋根の下で、お互いに支え合って生活している現場を目の当たりにし、感心している様子だった。同じ空間で多様な福祉サービスの提供が実現できていることから、参加者からは利用状況や従業員の勤務形態等について積極的に質問がなされた。



施設を見学する参加者

## 6. 意見交換会

セミナーの総まとめとして、参加者と富山県との間において双方の取組み等について意見交換の場を設けた。

参加者より今回のセミナーの感想を述べていただくとともに、視察等を通じ疑問を感じたことや、富山県の高齢者に関する他の施策等についても質問がなされた。また、富山県からも参加者に対し韓国自治体の高齢者福祉の状況等について質問がなされた。

日本・韓国ともに高齢社会を迎えることから、今後もこのような機会を捉え、共通の課題解決に向けて相互に知恵を出し合い、活発な議論を交わすことの重要性を改めて感じた。



意見交換会の様子